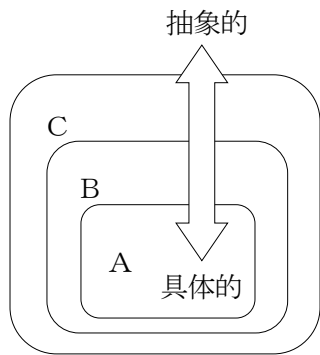


★本解説における「接続語」とは、「関係を表す言葉」という意味で用いている。品詞分類における「接続詞」よりも広い意味。また、仮定条件などの助詞の働きは因果関係に含めている。

09 「同等関係」整理問題



〈同等関係を整理するためのマトリョーシカ方式〉

外へ向かうほど抽象的 (意味が広くなる)  
内へ向かうほど具体的 (意味が狭くなる)

パターン1は、C、B、Aの順に説明 (野菜、根菜類等、大根等)。

パターン2は、C、A、Bの順に説明 (野菜、大根等、根菜類等)。

パターン3は、A、C、Bの順に説明 (大根等、野菜、根菜類等)。

①はパターン3と同じ (自動車等、乗り物、陸上の乗り物等)。

②はパターン2と同じ (体育の時間に行く運動、跳び箱等、体育館での運動等)。

③はパターン1と同じ (料理、和風の料理等、寿司等)。

10 「同等関係」「対比関係」整理問題



「みんなで力を合わせて問題を解決しよう」というような呼びかけは、聞こえはいけれど、あまり効果的でないことも多い。たとえばそこに三〇人のメンバーがいるとして、その三〇人それぞれの行動を促すに足るメッセージであるとは言えない。それぞれの役割を限定的に明示することが、リーダーには求められるのではないか。



- 1 個人 ではなく みんな ……主張の逆
- 2 集団全体 よりも 個人 ……主張と同じ
- 3 役割を決めつけないようにすべき ……「役割を限定的に明示」に反する
- 4 あいまい よりも はつきり ……主張と同じ

◆ポイント…右図のように、文中の具体的表現を、対比関係を意識しながら抽象化することが肝心である。つまり、「くらべながら言いかえる」ということだ。「あいまい」という意味合いは明確には表現されていないが、「限定的に明示」という主張が、冒頭の「みんなで…」を否定して発せられていることを考えれば、その意味合いを読み取ることが可能である。

11 「同等関係」「因果関係」 整理問題

① 電車は公的な乗り物だ

← だから

だらしのない身なりで乗るわけにはいかない

② 線的にとらえれ

← ば ……因果関係の文中接続語

話が実は続いているということに気づく

◆ポイント…②の「ば」は正確には助詞であり、ここでは条件接続の働きをしている。「線的なつながりへの意識を持てば(持っていれば)、話の連続性に気づく」ということである。誤答としては「内的にとらえれば」などが考えられるが、「内的」が何を意味しているのかが読み手によって幅広く変化してしまうため、不適

12 「同等関係」「因果関係」 整理問題

「今日はいつもより早く起きたんだよ、とうつたえても、五分早いのか二時間早いのか、朝五時なのか朝七時なのか、そういった細かな情報は含まれず、どうしても感覚的になってしまう」という部分は、「早いという言葉は感覚的になる」、つまり「形容詞は感覚的になる」と述べている。そして、直後で、「感覚的な表現というのは、説得力を持たない」と述べている。

これらを単純に組み合わせると、「形容詞は感覚的であり、感覚的な表現は説得力を持たないから」という答えができあがる。ここまで考え、しかるのちに選択肢を選ぶのが王道(鉄則21)。

この答えと同じ意味を持つのは、5の選択肢である。

1は、「早い」という具体例に限定しており、かつ、「感覚的」の具体的説明(どのくらい早いのかという細かな情報を含まない)に限定しているので、不適。

2が最も間違いやすい。「形容詞は感覚的な表現である」ことと、「感覚的な表現は説得力を持たなくなる」ことは正しいが、それらを「ため」でつないでいるがゆえに、誤答である。意味の破綻した文になってしまう。個々には正しいはずのパーツも、勝手に(本文に即さず)因果関係で結びつけることで誤答になる。このケースは多いので、要注意。

3には、「形容詞は相手の感覚にうったえる力がない」とあるが、形容詞は感覚的だと言っているのだから、逆に近い。

4は文章の最後を用いているわけだが、説得力がないこと理由には無関係。

第1回 国語技能検定 バージョン1・5 解答(2)

09 9点(正答)

① ( 3 )

② ( 2 )

③ ( 1 )

10 10点(正答)

( 2 ) ( 4 )

11 4点x2

① ( 公 ) ( 2 ) ( 線 )

12 10点

( 5 )